

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

広島イーグル株式会社

(2) 事業所の所在地

広島県山県郡北広島町新氏神6番地

(3) 業種

自動車部分品・附属品製造業(細分類NO 3113)

2 計画の期間

本計画の期間は、2018年度を基準年度とし、2019年度から2023年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産金額:百万円

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成30年度 (2018年度)	令和5年度 (2023年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂	1.43	1.36 -5.0	1.19 16.8	1.00 29.8		100.0	100.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kt)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績に対する 自己評価							

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	空気配管の漏れ防止	6kl (原油換算kl/年)	設備停止時にコンプレッサーを稼働させ、エアー漏れ箇所を特定し改善を行う。
2	コンプレッサの台数制御運転 (第1工場)	85kl (原油換算kl/年)	工場設備稼働を見直しし、必要量でコンプレッサー稼働を制御する。
3	コンプレッサの台数制御運転 (第2工場)	29kl (原油換算kl/年)	工場設備稼働を見直しし、必要量でコンプレッサー稼働を制御する。
4	太陽光発電 (全量自家消費)	99kl (原油換算kl/年)	2021年度設置に向けて進行中

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組 (環境価値の活用等)

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	空調機室内機のフィルター清掃	4.2kl/年 (原油換算kl/年)	空調機室内機のフィルターを定期的に清掃を実施し、不要な電気使用量の削減をする。
2	空調デマンド制御	26kl/年 (原油換算kl/年)	デマンドを監視する事でデマンドピーク時の空調運転スケジュールを組み、ピーク時の消費電力を削減する。
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。

